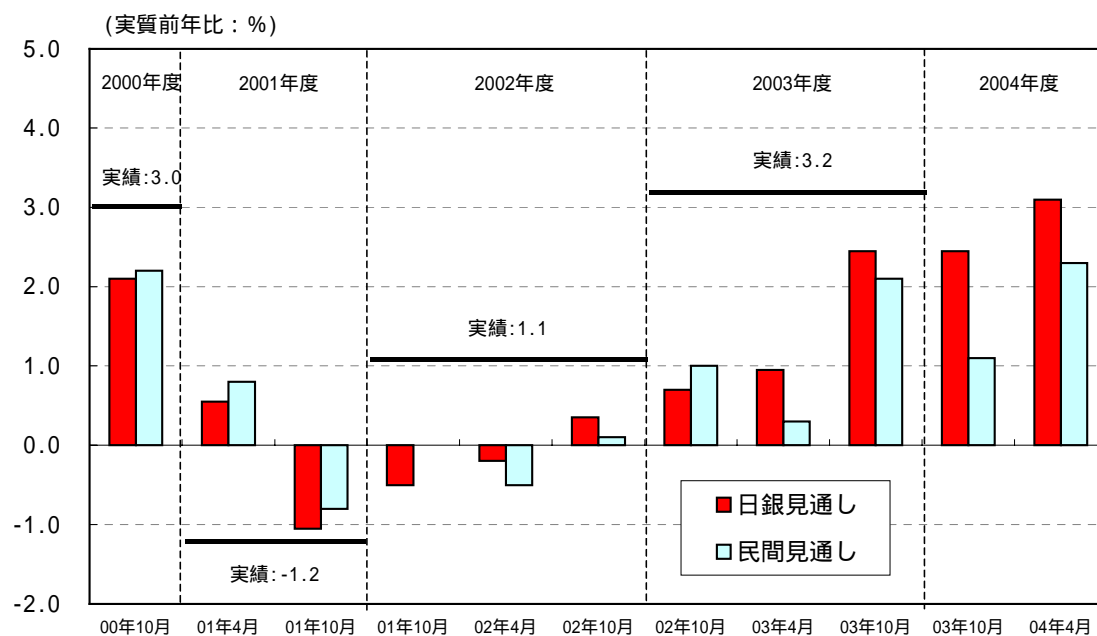


(図表 1)

経済・物価見通し (G D P) と実現値

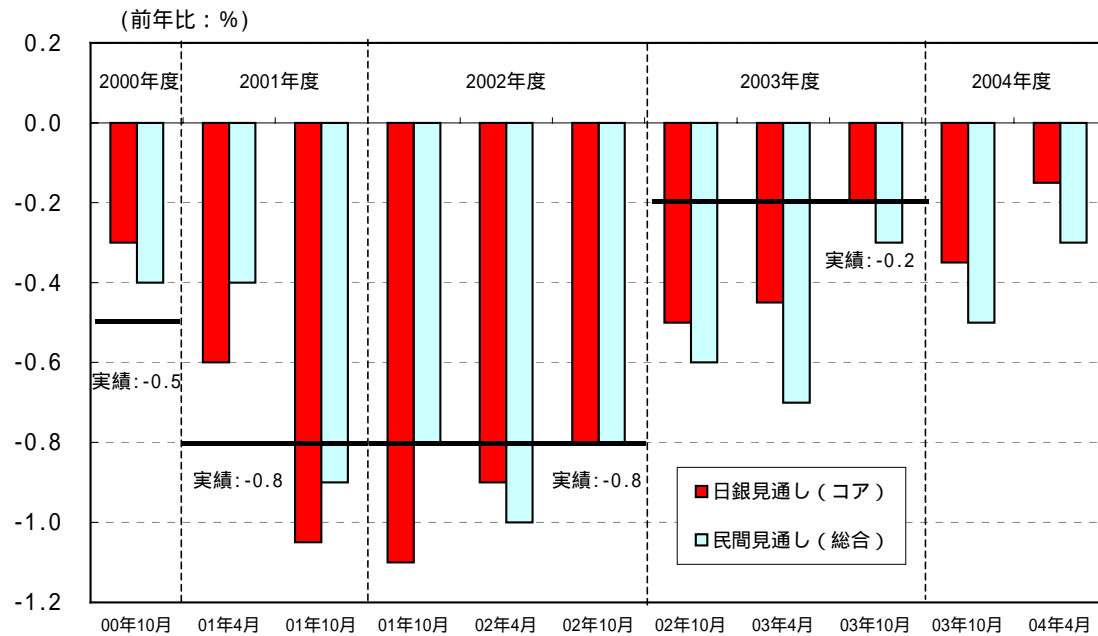


- (注) 1. 「日銀見通し」は、政策委員見通しのレンジの平均値 (< 上限 + 下限 > / 2)
2. 「民間見通し」は、民間調査機関 (30 機関) の平均値
3. 横軸は、展望レポートの公表時期

(データ) 日本銀行「経済・物価の将来展望とリスク評価」「経済・物価情勢の展望」
内閣府「国民経済計算」

(図表 2)

経済・物価見通し (C P I) と実現値



- (注) 1. 「日銀見通し」は、政策委員見通しのレンジの平均値 (<上限 + 下限> / 2)
 2. 「民間見通し」は、民間調査機関(30機関)の平均値
 3. 横軸は、展望レポートの公表時期

(データ) 日本銀行「経済・物価の将来展望とリスク評価」「経済・物価情勢の展望」
 総務省「消費者物価指数」

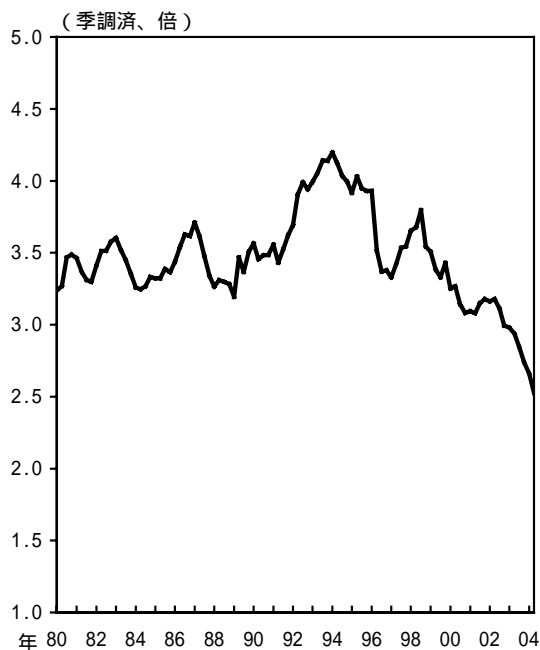
(図表 3)

企業の過剰債務調整圧力

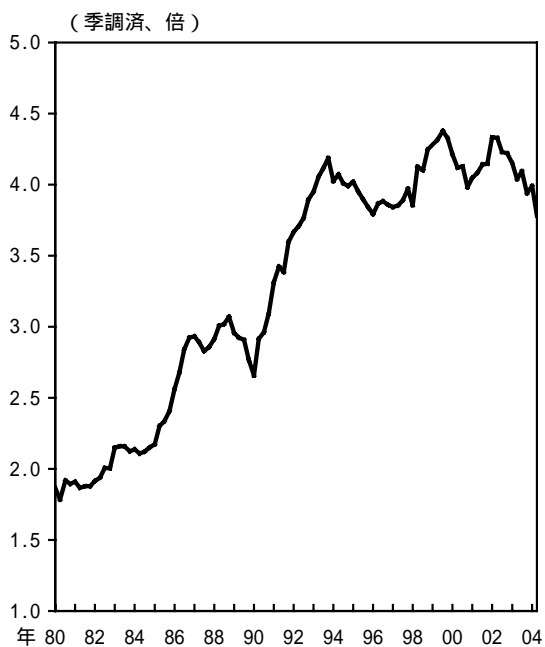
(1) 製造業・大企業



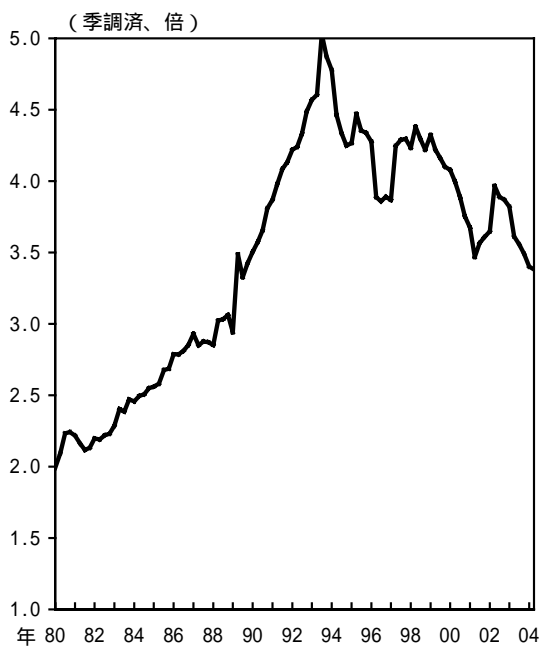
(2) 製造業・中堅中小企業



(3) 非製造業・大企業



(4) 非製造業・中堅中小企業

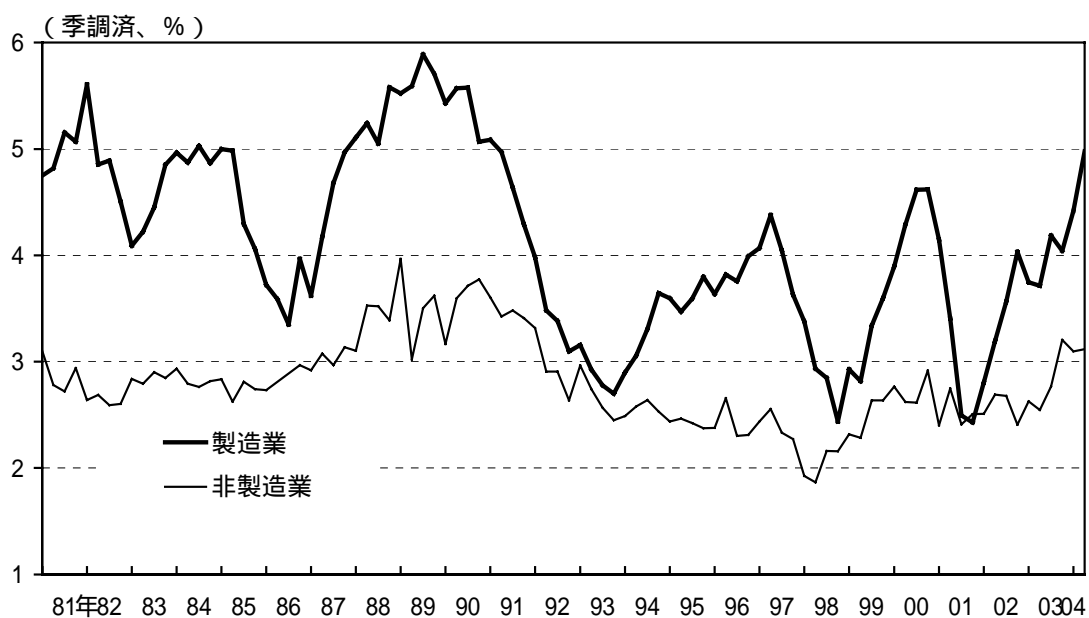


- (注) 1. 債務残高の対月平均売上高比率。
2. 債務残高 = 金融債務 (社債 + 長短借入 + 受取手形割引残高) - 現預金
3. 非製造業・大企業は、除く電力・ガス。

(データ) 財務省「法人企業統計季報」

(図表 4)

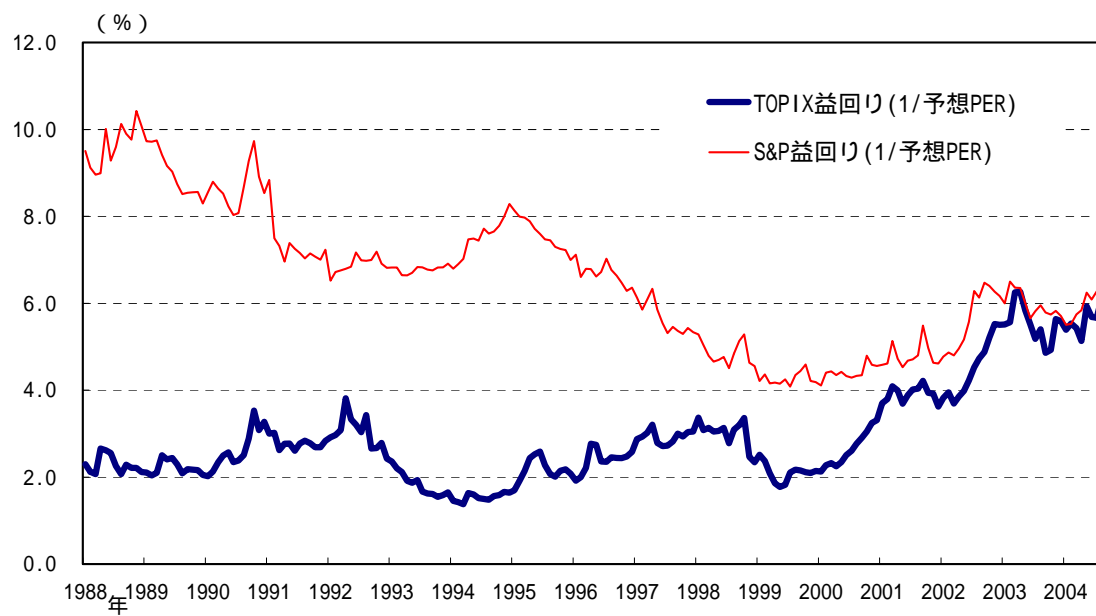
売上高営業利益率



(データ) 財務省「法人企業統計季報」

(図表 5)

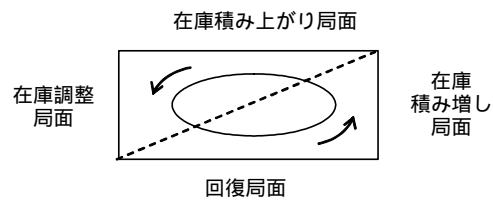
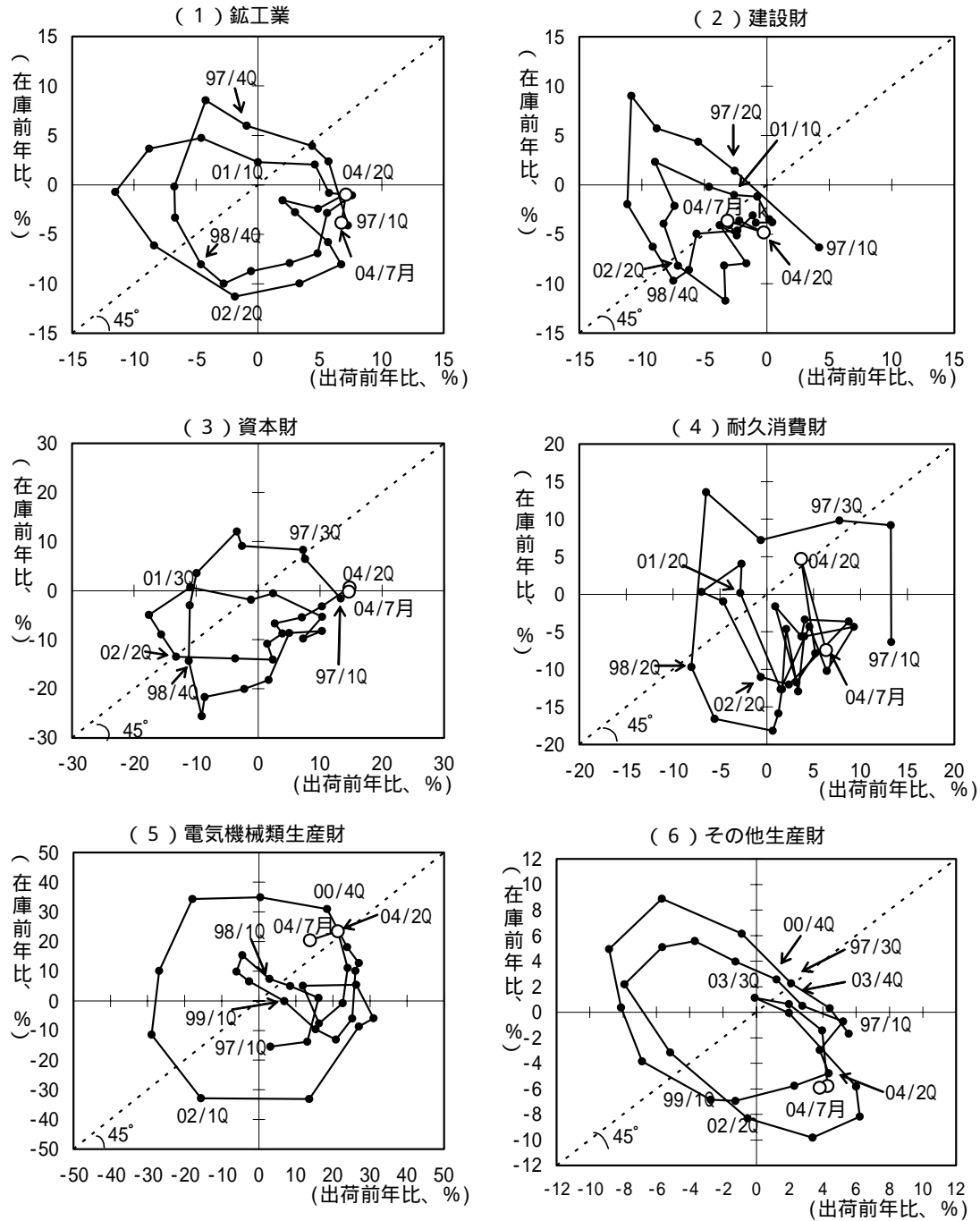
日米株価の益回り (1 年先予想PERの逆数) の推移



(データ) Thomson Financial I/B/E/S

(図表 6)

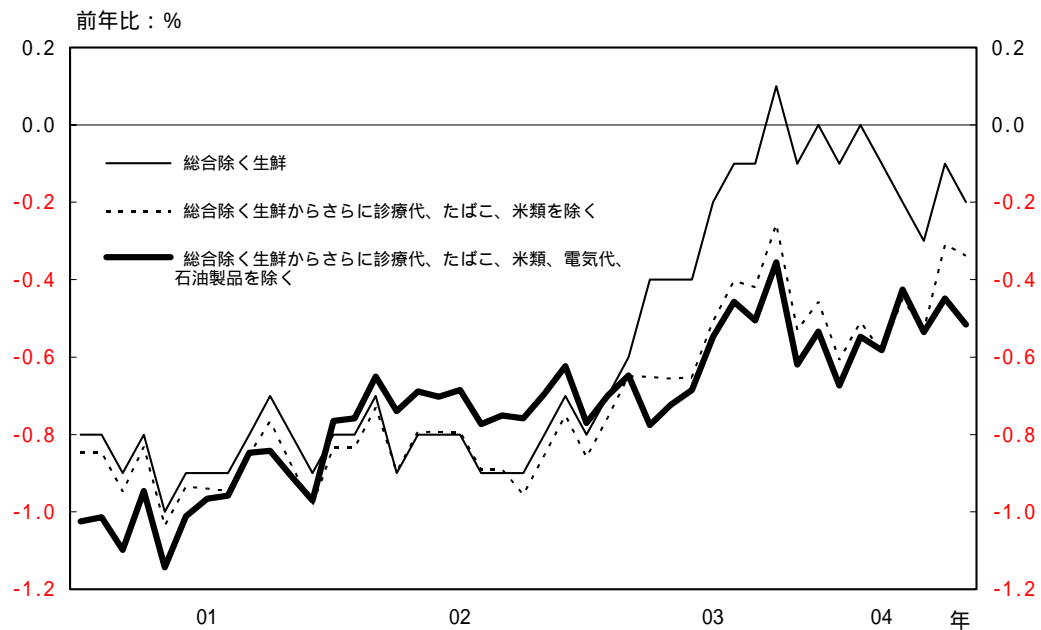
在庫循環



(データ) 経済産業省「鉱工業指数統計」

(図表7)

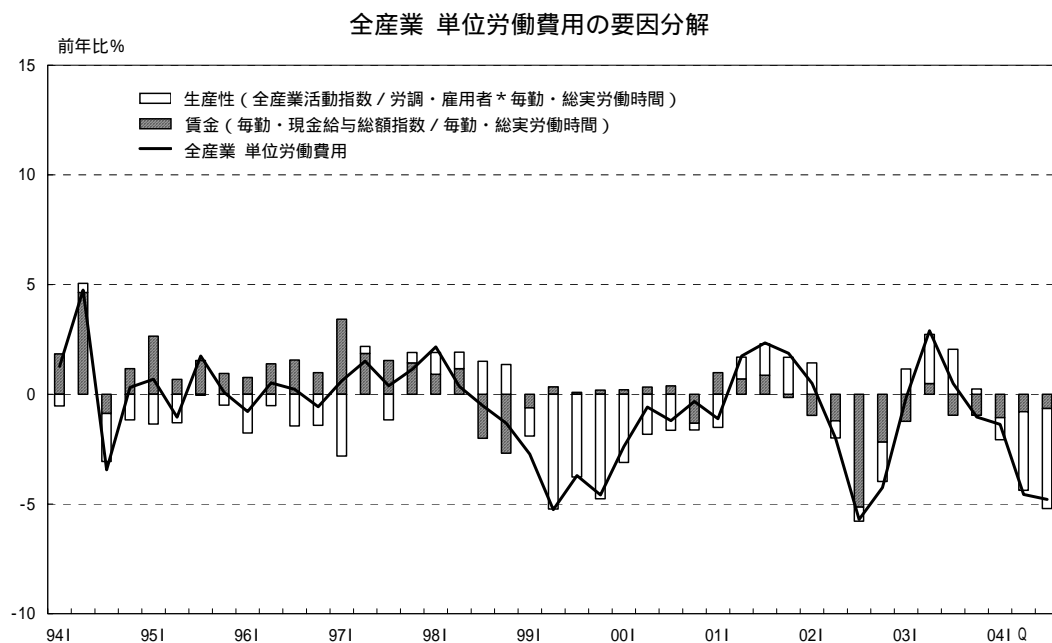
C P I における制度要因等の影響



	前年比	総合除く生鮮に対する寄与度							前年比	
	総合除く生鮮	診療代	たばこ	米類	電気代	石油製品	計	計	除く生鮮 +	
03/1Q	0.7	0.02	0.00	0.01	0.16	0.06	0.02	0.08	0.8	0.7
2Q	0.4	0.23	0.00	0.01	0.07	0.10	0.22	0.25	0.7	0.7
3Q	0.1	0.23	0.06	0.00	0.04	0.07	0.29	0.32	0.4	0.5
4Q	0.0	0.17	0.06	0.17	0.01	0.04	0.40	0.45	0.4	0.5
04/1Q	0.0	0.17	0.06	0.25	0.01	0.01	0.48	0.48	0.5	0.5
10月	0.1	0.17	0.06	0.12	0.01	0.06	0.35	0.42	0.3	0.4
11月	0.1	0.17	0.06	0.18	0.01	0.04	0.41	0.46	0.5	0.6
12月	0.0	0.17	0.06	0.22	0.01	0.03	0.44	0.48	0.5	0.5
04/1月	0.1	0.17	0.06	0.26	0.01	0.01	0.48	0.51	0.6	0.7
2月	0.0	0.17	0.06	0.26	0.01	0.01	0.49	0.49	0.5	0.5
3月	0.1	0.17	0.06	0.24	0.01	0.05	0.46	0.42	0.6	0.6
4月	0.2	0.03	0.06	0.20	0.02	0.04	0.23	0.18	0.5	0.4
5月	0.3	0.03	0.06	0.18	0.02	0.01	0.20	0.18	0.5	0.5
6月	0.1	0.03	0.06	0.16	0.02	0.12	0.20	0.30	0.3	0.4
7月	0.2	0.03	0.00	0.15	0.02	0.15	0.12	0.26	0.3	0.5

(データ 総務省「消費者物価指数」)

(図表 8)



(データ) 総務省「労働力調査」、厚生労働省「毎月労働統計調査」、経済産業省「鉱工業指数統計」、
「第3次産業活動指数」